

Aichi

あいちの学童保育

県連協ニュース号外



2021年8月30日発行
愛知学童保育連絡協議会
TEL:052-872-1972 FAX:052-308-3324
Email:aichigakudou@gakudou.biz
http://gakudou.me/

声をあげてみませんか

コロナ禍への対応！

9月1日から多くのところで二学期が始まります。既に、「夏休みの延長」「当分の間授業は午前中」等、学校で新型コロナウイルス感染症への対応が報告されています。

「学童保育指導員の配置を1から作り直した」「朝からの開所になったらどうしよう」「長い時間密の状態になるのをどう解消すれば良いのだろう」等々の声が聞こえてきています。

保護者からも「学童保育で密にならないよう協力したいけど、仕事を休むことは出来ないし・・・」「有給休暇はもう使い果たしたし・・・」「学童保育でコロナ感染者が出たら、学童保育はどうなるの？」等々の声を聞きます。

愛知学童保育連絡協議会が参加している「愛知県民集会実行委員会」の構成員である『全国福祉保育労働組合東海地方本部』から、2021年3月まで制度としてあった保護者が安心して仕事を休める「小学校休業等対応助成金」を今回も求める取り組みをすとの連絡が届きましたので、情報としてお知らせします。

『全国福祉保育労働組合東海地方本部』を通してですが、県や国へ声を届けませんか？声を出したいと思われた方は右のQRコードもしくは下記のURLからお書きください。



<https://forms.gle/a7e3SKe72f7P6TSe9>

『全国福祉保育労働組合東海地方本部』
のニュースから

新型コロナウイルス感染症の拡大で、全国で165園、名古屋市内でも40か所以上の保育園が休園になる深刻な事態に陥っています。2021年3月までは「小学校休業等対応助成金」の制度がありました。この制度は、小学校や保育園など、新型コロナの影響で登園・登校できない子どもを、家で見なければいけない保護者が安心して休める制度でした。

(たくさんの声を受け、個人申請も可能に変更されました)。しかし、国は「現在は、国が一斉休校を呼びかけていない」とこの制度を廃止し、「両立支援等助成金」に押しとどめる改悪をしました。

結果、保護者が年次有給休暇を取得して休まないといけない事態がおき、「このまま陽性者が続発して休園が長期化したら・・・」「この状況が続くなら仕事が続けられるかわからない・・・」といった不安な声が寄せられています。

※寄せられた声は、SNSで紹介したり、取材などあった際に活用させていただきます。その際には個人が特定されないように十分配慮します。

例：保育園に通う親です。もう残り年休は5日、職場にもう休めないと言われた・・・

例：保護者が安心して保育園に子どもをあずけられるように、小学校等助成金の復活を！！

以上全国福祉保育労働組合東海地方本部ニュースより

学童保育なら ↓

学童保育で密にならないよう、あそびばの確保をして欲しい

子どもを家庭でみるために仕事を休む賃金を保障した特別休暇が必要です。

至急



9月2日までに一旦集まった声を9月3日に愛知労働局に申し入れする予定とのことです。9月中は引き続き集約いたします。できるだけお早目にご協力をお願いします。